

きらめき

98

新春の号



釣り人（和歌山県古座）

撮影：青山町 安江 陽子

CONTENTS

- 2頁 新年のご挨拶／芦田理事長／大松八尾市長
- 3頁 役員名簿／普及啓発月間（シルバーの日）
「きらめきフェスタ」バザー売上金寄付
- 4頁 健康ハイキング／「きらめき連」生き活き倶楽部
- 5頁 班長のつどい／「敬老の日」記念最優秀受賞作品
- 6～7頁 きらめきフェスタ
- 8～9頁 自由席
- 10頁 私の青春時代／一筆啓上
- 11頁 クイズ頭の体操⑦⑧／わが街・風景「ここはどこ？」
はいよ！しるばー⑳
- 12頁 謹賀新年／編集余話／編集後記



新年のご挨拶

理事長 芦田 雅己



新年明けましておめでとうございます。皆様方におかれましては、健やかに欣然とした年の初めをお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は八尾市シルバー人材センターの事業運営に格段のお力添えを賜り深く感謝申し上げます。

さて、令和5年度には消費税法に係るインボイス制度の導入に苦慮しつつも適切な対応を図ってまいりましたが、さらに令和6年11月1日にはフリーランス保護法（事業者間取引適正化等法）が施行されました。今後この法の趣旨を発注先の方々と共にどのように取り組むことができるのか今後の大きな課題であります。

また、八尾市シルバー人材センターの目指すべき道標といたしております第6次中期計画が今年度でその計画期間が満了し、新たに令和7年度から4年間の第7次中期計画を会員、役員の方々と共にその策定を進めてまいります。今年の干支は巳年、へビは縁起のいい生き物と言われています。日々の頑張りが実って結果に繋がるといわれます。中長期

計画の見直し、検証を繰り返しながら当面する課題解決に取り組み、シルバー人材センターの役割を果たしてまいりたいと考えております。

会員は組織の基盤であり、事業運営の根幹であるため常に会員増に取り組んでおりますが、シルバー人材センターのアピールと会員の皆様の懇親、結束を深めるために昨年10月19日土曜日に「きらめきフェスタ」を開催いたしました。多くの会員、ご家族、関係者の方々の参加をいただき大きな喜びを分かち合いました。この催しが会員増の一助になればと望むところです。

結びに令和7年が皆様にとって、希望にあふれ健康で幸せが実感できる一年になりますことを、心よりご祈念申し上げて新年のご挨拶とさせていただきます。

八尾市長 大松 桂右



あけましておめでとうございます。

昨年は、能登半島地震や全国を見舞った豪雨、南海トラフ地震臨時情報の発令など、命を脅かす事

態が多発し、さらに長引く物価高が私たちの生活に大きな影響を及ぼした一年でありました。本市は、これらの諸課題に真正面から向

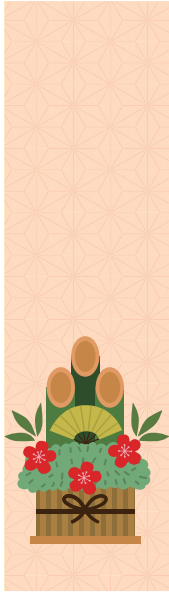
き合い、市民最優先の姿勢で具体的な施策を積極的に展開してまいりました。

自然災害への対応として、全小学校区を対象にした地区防災計画の策定支援を初め、避難行動要支援者の避難体制の強化など、防災・減災体制のさらなる充実、強化を進めています。また、健康まちづくり科学センターによるコロナ後遺症調査や、公民連携による防災や健康寿命延伸の取り組みなど、命と生活を守る具体的な施策を積極的に実行してまいりました。

4月から大阪・関西万博が開催されます。世界161の国と地域が参加する万博会場で、本市は自治体として唯一、大阪ヘルスケアパビリオンへ出展し、別の会場では、健康まちづくり科学センターが大阪大学と共同して特許を出願している「健康寿命推定アプリ」を発表いたします。この機会に「八尾市」を全世界に発信し、八尾の成長と発展につなげてまいります。

会員の皆様におかれましては、ますます健康で元氣にご活躍をいただきますとともに、新しい年においても「すべての市民に光があたり、選ばれるまち、住み続けたいまち八尾」の実現のため、市民最優先の姿勢を徹底して施策を進めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、新年が皆様にとって希望に満ちた輝かしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。



監事	監事	常務理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	副理事長	副理事長	理事
新福二江	今中順子	佐野正樹	池嶋美佐子	瀬戸保太郎	細川寿美子	楠田みづ子	岩元秋美	千鳥勝子	近藤勝博	富岡裕子	川崎森子	小前裕宏	芦田雅己

役員名簿 (敬称略)

新年のお慶びを
申し上げます



芦田理事長他各委員会のメンバー

令和6年度のシルバー普及啓発(シルバーの日)の活動として10月7日(月)〜11日(金)の五日間、昨年に引き続き、集客力のあるアリオ八尾「イトーヨーカ堂」店内外で開店時の午前10時と午後3時の一日2回、芦田理事長を始め役員・各委員会委員・同好会・正会員の約54名が揃いの「グリーンベスト」を着用し、10月19日(土)に開催される「きらめきフェスタPR」と「新会員募集」をアピールするポケットティッシュを来客者へ配布し、普及啓発活動に取り組みました。

普及啓発月間活動(シルバーの日)
新会員募集ポケットティッシュ配布

活動報告記事の文中
(誤) 女性委員を増やすため、
(正) 女性会員を増やすため、
訂正をお願いします。

会報誌第97号 訂正について

「会報誌97号」P6女性委員会(アイリス)
「能登半島
大雨災害義援
金」として全
額寄付させて
頂きました。



左から船瀬課長補佐、楠田実行委員長

10月19日(土)開催した令和6年度「きらめきフェスタ」において会員及び委員会・同好会の皆様から沢山のバザー品をご提供頂き、ありがとうございます。
お陰様で四万三千九百三十円の売り上げがありました。

令和6年度「きらめきフェスタ」
バザー売上金を寄付させて頂きました

健康ハイキング

福万寺町 黒田 義久

好天に恵まれた令和6年10月12日の土曜日に安全・適正就業委員会の主催による第7回健康ハイキングが実施されました。

今回のコースは聖徳太子ゆかりの斑鳩三塔「法隆寺の五重塔、法輪寺の三重塔、法起寺の三重塔」巡りでした。JR八尾駅を出発し、途中、緑深い明神山や大和川の清流を車窓から眺めながら王寺駅にて乗換えし、八尾駅を発って約30分でJR法隆寺駅に到着、点呼をとると39名の参加者でした。先ず向かった先が、聖徳太子と推古天皇によって創建され世界文化遺産にも登録された古刹で、日本で現存する最古の木造建築物と言われる法隆寺でした。金堂や大講堂などがある西院伽藍は中門からの見学となりましたが建物の造形美そして五重塔は流石に圧巻でした。その後、矢田丘陵の緑を背にして四方に広がる田園風景を楽しみながら法輪寺に到着、この寺院の創建は太子の皇子である山背大兄王（やましるのおおえのおう）と伝えられている。次に向かったのは、今回のメインとも言える法起寺で、寺院周辺にはコスモスと彼岸花が咲き誇るビューポイントとなっておりコスモスの開花は四分咲き程度でしたが、色とりどりの可



愛い蓄がまた格別で、言わば花の撮影会場と化しました。続いて広大な中宮寺跡に移動し爽やかな空気を吸いながら思い思いに昼食タイムをとり食事後は、法隆寺を経由し、途中老舗の柿の葉寿司店に立ち寄り、各々土産を買い求めJR法隆寺駅へと向い同駅にて解散となりました。最後になりますが、この健康ハイキングの趣旨は、筋肉や体力の維持、心肺機能の向上、生活習慣病の予防、ストレス解消などの効果が期待でき、また、外に出て人とのコミュニケーションをとる機会が増えることで、引きこもりや認知症の防止にもなるからです。今後もフレイル予防と健康寿命

を延ばすため「健康ハイキング」への参加よろしくお願ひします。今回参加していただいた皆様お疲れ様でした。

「きらめき連」生き活き倶楽部

「やお河内音頭まつり」に参加!!

会長 前田 育宏

河内音頭グランプリに参加しました。令和6年度は、八尾小学校で10月26日（土）に実施されました。生き活き倶楽部「きらめき連」は、会員の方17名、事務局の方5名、合計22名の参加です。出番は6番目さあー本番エンヤコラセードッコイセーの音頭に合せて「きらめき連」トレードマークの黄色い帽子にグリーンのハッピー、一際良く目立つ、踊りの列、動きだしました。私は踊りの列のやや後方、前方には女性会員さん、よく見えます『おやくおやく』実に上手く踊っておられます。日頃の練習以上の踊りです。本番にめっちゃくちゃ強い皆さんでした。

『一丸となり、取り組める事っていいですね』芦田理事長の、お言葉で締め上げて頂き、最後に『打ちましょ、ポンポン、もひとつせ、ポンポン、祝うて三度、ポンポンのポン』大阪締めでのお開きでした。



班長のつどい（グラウンドゴルフ大会）

11 班班長 桂町 安酸一志

令和6年11月27日に緑ヶ丘グラウンドで10回目の班長の集い「グラウンドゴルフ大会」が行われ、班長として初めて参加しました。

当日は、班長26名・事務局3名の参加者で、芦田理事長と富岡地域委員長の開会の挨拶、白川地域委員によるルール説明があり、競技開始となりました。競技は5名一組で、各ホールよりスタートするショットガンスタートで一斉に開始しました。私はグラウンドゴルフが初めてで、簡単そうに見えて力加減が難しい競技で経験の差が大きく出てしまいました。特別に地区別対抗での賞品もあり、熱戦になりました。順調に競技は進み、トラブルもなく終了し、表彰式になり優勝・2位・3位・トビ賞・ブービー賞・ホールインワン賞と地区別対抗で優秀地区に賞品が授与されました。令和7年3月頃に、今度はディスプレイで班長の集いが開催予定です。是非、班長になり参加してください。

「敬老の日」記念最優秀受賞作品

私の老後の生きがい

恩智中町 細川寿美子

毎年八月になると心が躍ります。平成

二十一年、たまたま市政だよりでの「豊かな老後」の作文募集がきっかけです。締め切りが八月なので。ふだんは読書も文章も書かない私が応募したのです。確か六十歳だったと思います。それからほとんど毎年この歳まで応募しています。五年毎に、もう卒業と思いなながらも、八月になれば、心が躍ります。賞を頂くと、私のように毎年応募されている方がいて、一年に一度お会いできるかなという楽しみもあります。以前は冊子だったので、賞をとられた方全員の作品を拝読出来るのも楽しみでした。なかに私と同じ姓の方がおられて、冊子を読まれた方から「姉妹で応募されているのですか？」と聞かれ、それからその方にお会いした時は、「お姉さん」と呼んでいます。いつも作文を書きながら、どうして私が書き続けられたかという、一つの偶然もあります。たまたま五十代の時に、当時の産経新聞の「夕焼けエッセイ」に初めて投稿した作文が掲載され、ある方が、切り抜いて持っていかれたのです。それから年月が経ち、私がシルバー人材センターからの仕事で、その方のお宅を担当しました。年末の片付けの短期の仕事だったのですが、たまたま古いものを整理されていた時に、その私の記事の切り抜きが目に入り、私と名前が一緒だったので、私に聞かれました。私は「私が書きました。」と言うとその方は「どんな方がこの文を書かれたのかな？」と思っ、ずっと切り抜きを置いていたのよ。」と言わ

れ、二人で「こんなことってある？」って感動しました。私は、長い間、作家でも何でもない私の作文を大切に保管してくださいましたことに感謝です。そしてその方は、私に会えたのを、すごく喜んでくださいました。私が「夕焼けエッセイ」に投稿するように勧められたのは、手紙を書く事が好きだった私を見て、友人が、産経新聞をくれたのです。「豊かな老後」でも、賞を頂いた冊子の私の作文を読んで、地域の集まりで、ボランティア活動のフラダンスの前に、受賞作品を読んでくださいと言われ、朗読は苦手ですが、読んだ事があります。面識のない方でも「続けて書いてくださいね。」って言われた事もあり、自分では、もう最後にしようと思いつつも続けているのは、今まで私の背中を押して下さった方々のお蔭だと感謝しています。そして、パソコン教室の先生に勧められ、始めたブログも、十三年以上続いています。高齢になつて始めた私の自己表現が書く作業になっていて、今では認知症予防にもなっているのです。「死」を身近に感じる年齢になり、今年に入り、友人や知人が相次いでこの世を去り、淋しくなりました。私も今は元気で、ボランティア活動、仕事、趣味の稽古事と充実した毎日を過ごしていますが、書く作業もこの充実した毎日でないと書けないのです。私にとって、書く事が、老後の生きがいのひとつで、わたしが生きた証にもなると思っています。

6年 60周年 フェスタ

文化館（プリズム小ホール）にて令和6年
 当日の天気は雨模様でしたが、会場には約
 企画はカラオケ S1 グランプリ（のど自慢
 優秀賞（第1位）が選ばれ副賞が授与さ
 大会」「認知症予防講座」「みんなで歌おう
 業委員会による寸劇、ブラ探同好会の活
 演（松原市 SC）の手品、着物リフォーム
 緒に楽しめる演目でした。またロビーでは
 大盛況でした。（只今、センター HP 上に



きらめき 第2



2024年10月19日(土)八尾市文化センター「きらめきフェスタ」を開催しました。当日260名の観客で賑わいました。今回の新大会)を開催し、12名の参加者の中から選ばれました。また昨年度同様「じゃんけん大歌声広場(合唱)」も開催し安全・適正就労報告や詩吟、楽器演奏、踊り、友情出展ファッションショーなど会場の皆さんと一パネル展示、バザー、野菜販売を行い、写真スライドショーを掲載中)



自由席

★自由席は、皆様が自由な内容でご投稿いただくスペースです。素敵なエッセー等を300～600字の範囲内で執筆され、センター編集会議宛にお送りください。詩歌（俳句・川柳・短歌等）、マンガ、連載物も歓迎です。

編集会議

孫と私の「きらめきフェスタ」

北木の本 西井 美幸

高一の孫娘が「きらめきフェスタ」を初めて観に来てくれました。日頃学校とクラブで忙しく、大阪市内からなので一人で来れるか心配していました。私の出番が終わり知り合いの方の舞台も観て、ロビーに行ってみると孫が座っていました。

- ・ 午後の部の最初から観ていたらしくカラオケグランプリ優勝の人の歌がとても上手だった。
 - ・ 認知症予防講座で手の指の運動を一緒にしてみましたら難しくて出来なかった。
 - ・ 「ハイそれまでヨ」は、プロの人のようではびっくりした。
 - ・ 伊勢物語の朗読。少し前に学校の授業で習い、それがこんなところで聞けるなんて！
- そして会場の雰囲気がとても暖かくて良かった、とのことでした。

その後の受付の係を代わって頂き、リノアスへ買い物と食事に行きました。

二人だけでは初めてでこちらが緊張しました。

私のフラダンス、エビカニクス音頭の感想は残念ながら、聞けずじまいでした。

でも高一の彼女なりにフェスタを感じてくれたことと、70歳を過ぎた祖母が楽しく舞台に出ている姿を観てもらえたことが、とても意義のある「きらめきフェスタ」でした。

「ウエルネスダーツ」って知ってる？

恩智北町 渡瀬 弘美

「健康寿命をのばそうー」というキャッチフレーズで始まったダーツ。男女関係なく楽しむことが出来ます。一般に聞くダーツとは、酒場での遊びでするダーツですが、ウエルネスとは

「今をよりよく・より健康に」という意味です。

ゲームは三人一組の対戦でダーツの矢は一人三本投げて、刺さったところで1点から10点までの得点エリアがあり、2倍エリア、3倍エリアがあり、投げた3本の矢の合計を計算します。実際にやってみるとルールは簡単なんです。思ったところへは投げられないもどかしさと上手くいったときの喜びをチー

ムで分かち合うことが出来ます。年二回、二月と九月には「ウエルネスダーツやお市民大会」があります。今年度は28組84人が参加され、楽しい一日を過ごしました。簡単な説明と練習だけですぐゲームになります。三本の矢の合計点を計算し、その合計点を課題点から引き算してちょうどゼロに、しかし最後の一投は、2倍のダブルゾーンで上がることが条件です。皆さんもいつも八尾のどこかで体験会を開催しているので、一度覗いてみて下さい。

興味のある方は八尾市ウエルネスダーツ協会へお問い合わせください。
TEL 080-9386-0001 畑中

地域班長を拝命して

春日町 池田 裕美

今年より、49班の班長を拝命しました。この度、7月の配布資料の荷物が届き、12軒（13名）の方々にお届けを終える事が出来ました。97号の「きらめき」には、私の班のTさんが、会報誌を楽しみにしているとの声の記事がありましたので、今回は、荷物が届いたその日に配布をさせて頂きました。

私の段取りは、配布資料が届きますと、会報誌を含め、様々のお知らせ資料を13名分に仕訳けをして袋詰めをします。封筒の表には

名前のラベルを張って準備完了します。

今回の会員名簿を見ますと、2名の方が新しく登録されており、人数が前回と同じ13名でしたので、2名の方が退会されたのが分かりました。早速、新メンバーの方の御自宅を地域地図で確認した上で、改めて移動順路をチェックし直して、12軒の封筒をその順に揃えて、自転車に積み込みました。お天気心配もありましたので、夕方早目に家を出て順調に無事配布を終える事が出来ました。帰宅後少しして、雨が降って来ましたので、グッドタイミングを嬉しく思いました。

結果は、御本人にお会い出来たのが7名、御家族の方へお渡ししたのが3名、お留守でポストイングの方が2名でした。

お会い出来た方々は、お仕事も順調の方が多く、暑いこの時候「くれぐれも健康第一でおいとい下さい」とお声掛けをしてきました。中には、奥様の登録に合わせて、御自分も届け様かなと言われましたので「是非」にと、おすすめしておきました。

私は、シルバー会員登録を平成25年10月にしました。そんな中、先月の令和6年度定期総会の席上で、永年表彰を受ける事が出来ました。受賞のお知らせが届いた時はビックリしましたが、十年以上の作業経験を積む事が出来たのだと思うと、健康でやってこれて本

当に良かったと心から喜ぶ事が出来ました。

私の仕事は、小学校の校門受付業務です。振り返りますと、児童生徒さんとのふれ合いが、健康で元気にやってこれた秘訣に思われます。若いハチ切れるエネルギーに接する日常は、こちらにも元気をもらえて、一日でも長くこの任務を続けていきたいと思っている所です。

私の業務は、夏休み中は、休みとなります。新2学期からも無事故の任務になる様頑張つていきたいと思えます。

第2回「ぶらたん同好会」探検記

福万寺町南 上杉 正輝

(令和六年十一月六日 参加者二十八人)

秋晴れに恵まれチンチン電車に乗って、「堺方面探検の旅」阪堺電車「一日乗り放題乗車券」で、天王寺駅前駅から、ワンマン車に乗る。コトコト、ガタガタ市内路上の線路で、程よい揺れ。住吉駅に約15分で到着。第一の目的地「住吉大社」よく知られた「太鼓橋」を背景に記念集合写真。そして「太鼓橋」を渡る。一歩ずつゆっくり、おそろおそろ。皆さん楽しんでる。広大な住吉大社の境内にて家内安全・平穩無事等、祈願？

再び電車に乗り第2の目的地「堺鉄炮鍛冶屋敷」見学。国内で唯一残存の江戸時代の鉄



する事6回、見学先7か所。そして5組のご夫婦の参加も得て、和やかな、満足感一杯の「ぶらたん探検」であった。次回も期待が膨らむ。

炮造りの作業場再現。3班に分け、地元観光ガイドさんの説明を受け、興味津々。次は「山口家」(重要文化財)を見学。見応えのある江戸時代の町家である。そして再び電車に乗り、宿院で下車。千利休と与謝野晶子の生家の記念館「利品の杜」と「千利休屋敷跡」を見学。その後昼食休憩。弁当持参組は杜のベンチで、外食組は近くの食堂へ出かける。ゆっくりする時間もなく、午後は再び電車に乗り、「堺伝匠館」へ。さすが刃物の街。多種多様の包丁の陳列は見応えがあった。これで本日の探検は終了。再びチンチン電車に乗り出発地天王寺駅前駅に戻り解散。乗り降り

私の青春時代

理事 瀬戸 保太郎



昭和22年生まれ、大阪市、住吉大社と大和川の間、「ぶらたん」同好会で行ったチンチン電車「安

立町駅」近くです。中学校は、生徒三千人東洋一でした。同級生は、あの西川きよしさんです。学生時代友人とママチャリで、明石へ行ったり、レンタカーにテントを積み、能登半島一周もしました。就職は、織物会社。世界一のカーペットの染色技術と自負を持って働き、消臭加工を開発し、ドイツや米国に売り込むのに走り回ってました。再就職した信州・上田での休日は友人と山登りや温泉めぐりです。終わった後も仲間と繊維の研究会を立ち上げ、何度も研修旅行したのが楽しい思い出です。八尾に帰った後、自分の好きなことをしておりますが、長女が心配して「お父さん、目が死んでるよ」「シルバーに行ったら」と言われ、早速シルバーに入会、今も駐輪場で働いています。動くのが好きな私にあっていました。同好会「山の辺会」や八尾市の「ふれあい農園」にも入り多くの友人ができて楽しくさせて頂いています。父が残した

熊野のポツンと一軒家には、毎月草刈りに行っています。数年前地元若者に会い、彼は「この村の歴史を本にしたい」と言いました。早速、先祖が残した資料提供を申し出て、昨年その方が本を出しました。嬉しいことです。シルバー入会後、いろんな経験をさせて頂いており、今が私の第二の青春時代と思っております。これからの目標は、元気に100歳です。出来るだけ体を動かして、孫8人の成長を妻と見守ることです。

一筆啓上

南太子堂 楠 昭一郎

▼「きらめき」楽しみに読ませて頂いています。今回もクイズ頭の体操に応募しました。漢字の読み方難しいです。辞書を引っ張り出して苦戦しています。編集作業ご苦労さまです。

東太子 吉田 美千代

▼毎回クイズ頭の体操を楽しみにしています。今回で、3回目の応募です。次回も楽しみにしています。

南本町 川口 誠次

▼増々解答が難しくなっています。昔(子供時代の)の言葉もあり、懐かしい思いがします。

水越 榎田 孝

▼漢字クイズ、読めたのは4つくらい、あとは

スマートフォンでググってわかりました。私の青春時代の記事おもしろく拝見しました。写真も実にイイ!

刑部 青木 佳代子

▼パソコンを開けると、パリの凱旋門の風景が出てきます。オリンピックですね、テレビで見れないけど楽しみです。

恩智中町 細川 寿美子

▼「ここはどこ？」に目がとまり初めて応募いたしました!こちらの東屋でウォーキングの途中のお弁当をみんなでお喋りしながら食べるのが楽しみでした。10年近く続いた会でしたが、仲間が他界したり、病气や身体の故障で今年になって解散となりました。懐かしい場所です。

春日町 辻村 准一

▼毎回楽しみにしております。

春日町 塚元 郁治

▼体力作りのため、夕食後に妻と散歩(約3〜4千歩)をしています。最後に3つの体操(左右腕振り、ポンポン跳び、スクワット)をして締めくくっています。仕事の日の歩数は1万歩を超えています。

東山本新町 大西 榮子

▼プリズムの舞台に一人で立つのは、はじめてなので、「きらめきフェスタ」前日の準備中に下見に伺いました。

たくさんの方々が生きて生きと楽しそうに動いておられる姿を見て、元気をもらいました。とても感動的な光景でした。



- ⑩ 何卒
- ⑨ 肉汁
- ⑧ 時期尚早
- ⑦ 他人事
- ⑥ 間髪
- ⑤ 幕間
- ④ 十匹
- ③ 汎用
- ② 出生率
- ① 依存

一、今回も普段あまり目にしない漢字です。
 (一) 内を読みを書いてください。

- () () () () () () () () () ()
- () () () () () () () () () ()

クイズ頭の体操 (78)



二、わが街・風景「ここはどこ?」

二、恩智城址公園

- ▼ ハガキ・メール・FAXにて答え・住所・氏名・会員番号・コメントを書いてお送りください
- ★ 正解者の中から抽選で5名の方に図書カードをプレゼントします
- ▼ **いずれか一問で正解とします。**
- ▼ 締切 **3月末日**
- ▼ 宛先 〒581-0815 八尾市宮町1-10
 | 32 (公社) 八尾市シルバ人材センター
 編集会議
- FAX 072 (992) 8282
- Eメール yaosc@dreamocn.ne.jp
- ◎ 77の答え
- 一、①やほ ②どうもろこし ③ごようたし
 ④へなちよこ ⑤こけらおとし ⑥さぼてん
 ⑦ばけつ ⑧せいじゃく ⑨うたたね
 ⑩きくらげ

謹賀新年

今年も広報委員及び編集委員一同
頑張りますのでよろしくお願いいたします
二〇二五年 元旦

広報委員長	楠田 孝	会報誌きらめき	編集長	楠田 孝
副委員長	山内富美夫	編集委員	編集長	安酸 一志
広報委員	細川寿美子	編集委員	編集長	安酸 一志
	千鳥 秋美			
	安酸 一志			
	松村 麗子			

HP制作委員
山内村 富美夫
梅内村 省三
山中 千夏
渡瀬 弘美
山内 富美夫
黒田 陽昇
安江 一志

謹賀新年

二〇二五年 元旦
八尾市シルバー人材センター事務局

事務局 長	佐野 正樹	再雇用職員	島山 敦美
総務係 長	道明 正典	再雇用職員	堀江 裕子
業務係 長	西口 嘉久	再雇用職員	太田 陽子
副主 査	山本 祐樹	再雇用職員	渡辺 敬子
副主 査	真鍋 智生	安全就業推進員	前畑 俊治
嘱託職員	植田万寿美	就業開拓推進員	山下 孝治
再雇用職員	松野尾重利	就業開拓推進員	白川 康司
再雇用職員	石黒 聖香	就業開拓推進員	田中 竜男
		就業開拓推進員	田中 修次



編集余話

●近鉄と阪神では電車一両の長さが違う為に、ホームドア設置を前に10両編成の電車の運行が無くなったとの事 (志)

●今年は無に角暑かったです。9月生まれ・夏の子・暑さに強いと自負してましたがアキマセンでした。(てい)

●先日、米映画「HACHI」をテレビで見ました。
以前、この欄で書いたウクライナで帰らぬ主人を待ち続ける犬は、今、どうしているかと気になります。(陽)

●先日、4人乗りをしている人を見た。母親が子供をおぶっていて、前と後ろに子供を、こんなことをしている人、どう思います!?(H)

●音・光・人の目、空き巣が嫌う家だそうです。郵便物をためず、家の周りをきれいに保ち、千円余りで買える太陽光センサーライトが有効か!?(縁)

●先日(11月18日)用事で妻と息子の嫁と3人で、アリオ八尾へ出かけた。店内には早や、クリスマス・ツリーが飾られ、師走の雰囲気には驚きと時の流れが速くなっているのかなーと思いました。(の)

後編集

三十年前に退職した会社の同窓会が、東京でありました。東京本社に行くのは初めてで、私は方向オンチなので、ハラハラ、ドキドキの一人旅となりました。やっとの思いで会場に着くと、懐かしい顔に出会いました。お偉いさんになっていたり、別の会社で活躍されている方、キャリアを積んでいる女性たち……。学校の同窓会と同じく、長年会ってなくても、会えば遠い昔の記憶が蘇ります。在職中は電話では毎日話していた女性と初めて会うと、三十年経ても、声のトーンや話し方が耳に残っていることに気づきました。子育てなどで途切れていた連絡網が、またつながりました。勇気を出して出かけて行けば、良いことがあるものです。それにしても、東京は人が多いし、JR、私鉄、地下鉄それぞれ線が多くて疲れました。けれども大阪のオバチャンが、妙齢のOL時代へとタイムスリップしたようなひとときでした。

後日、元直属の上司だった方が、今回欠席されたので、会の様子を業務報告しました。(千)

きらめき 98号

発行日：2025年1月1日
発行：公益社団法人 八尾市シルバー人材センター
編集：広報委員会 『会報誌きらめき』編集会議
〒581-0815 八尾市宮町1-10-32
TEL (072)924-2001
FAX (072)992-8282
Eメール：yao.sc@dream.ocn.ne.jp
https://webc.sjc.ne.jp/yao-silver/